

議第2号

平成29年度（公財）酒田市体育協会事業計画

スポーツ界をとり巻く社会的背景が大きく変化するなか、少子・高齢化に伴い競技スポーツ人口が減少傾向にある。一方、健康づくり・体力づくりを中心にした生涯スポーツの需要が高まっている。これら市民のニーズに的確に応えながら、競技団体の育成と強化に努める。

スポーツは選手の活躍で市民に大きな感動と元気、そして活力を与えてくれる。その為にはスポーツ少年団の育成と中体連・高体連の活躍は欠かすことができない。来る東京オリンピック、パラリンピックに向け、特に中学・高校の部活動の活性化と強化を図るとともに実業団スポーツチームへの支援にも努める。また国際大会等で活躍する選手の育成を目指すとともに、指導者研修をより充実させ指導者の養成と資質向上に努める。

さらに、スポーツ教室の開設・充実を図り、生涯スポーツの振興に努め、各協会・連盟が目指す競技スポーツの強化の支援に努める。

スポーツの振興・強化には各競技団体のニーズに応じた体育施設と設備の充実は欠かせず、関係機関へ積極的に働きかけるとともに今後の体育施設の指定管理受託を念頭に置いた管理・運営と体制整備について、行政と共により良い方策を検討していく。

「スポーツの力」で酒田の活性化と強いスポーツ酒田の復活に寄与していく。具体的には次の通り事業を推進する。

1. 競技スポーツの強化に関する事業

- (1) 強化学業の推進と国際選手の育成
- (2) 飽海地区中体連・高体連の育成強化
- (3) 実業団スポーツチームへの支援
- (4) 指導者養成と資質向上

2. 市民スポーツの振興に関する事業

- (1) スポーツ少年団の育成
- (2) 総合型地域スポーツクラブの育成
- (3) スポーツ教室の開設
- (4) 各種大会の開催支援と南東北インターハイの開催支援
- (5) 体育施設設備の充実
- (6) 広報活動の充実
- (7) スポーツの国際交流の促進

3. 内部体制の充実

- (1) 財源の確保
- (2) 加盟競技団体の育成強化
- (3) 体育施設管理・運営の充実と体制整備の検討
- (4) 各専門委員会の充実
- (5) 関係団体との連携
- (6) 公益法人としての組織の向上